

G7首脳テレビ会議等 2月24日(木)テレビ会議形式

inout
&

2月24日、G7首脳テレビ会議が開催され、岸田文雄総理大臣が出席した。ウクライナ情勢関連では、G7としてロシアの軍事的侵略を非難し、厳しい経済・金融制裁を実施することを確認した。岸田首相は、今回の侵略はウクライナの主権および領土一体性を侵害する国際法の深刻な違反であり、国際秩序の根幹を揺るがすものとしてロシアを強く非難し、日本としてG7と緊密に連携していく考えを述べた。また、ウクライナ政府に対し、少なくとも1億ドル規模の借款を供与する用意がある旨表明し、27日には、追加で1億ドルの緊急人道支援を行うと明言した。



G7首脳会議に臨む岸田首相（内閣広報室）

日米豪印首脳テレビ会議 3月3日(木)テレビ会議方式



日米豪印首脳会議に臨む岸田首相（内閣広報室）

岸田文雄総理大臣は、3月3日、スコット・モリソン豪首相、ナレンドラ・モディ印首相、ジョセフ・バイデン米大統領とのテレビ会議に臨み、ウクライナ情勢を中心として話し合った。岸田首相はロシアを厳しく非難した。4カ国の首脳はウクライナ情勢について緊密な連携を確認し、インド太平洋地域の重要性は一層高まっており、この地域においても力による一方的な現状変更を許してはならないとの認識で一致した。また、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向けた取り組みを一層推進し、将来の人道上の課題の対処のため、人道支援・災害救援分野での枠組みを新たに立ち上げることを確認した。